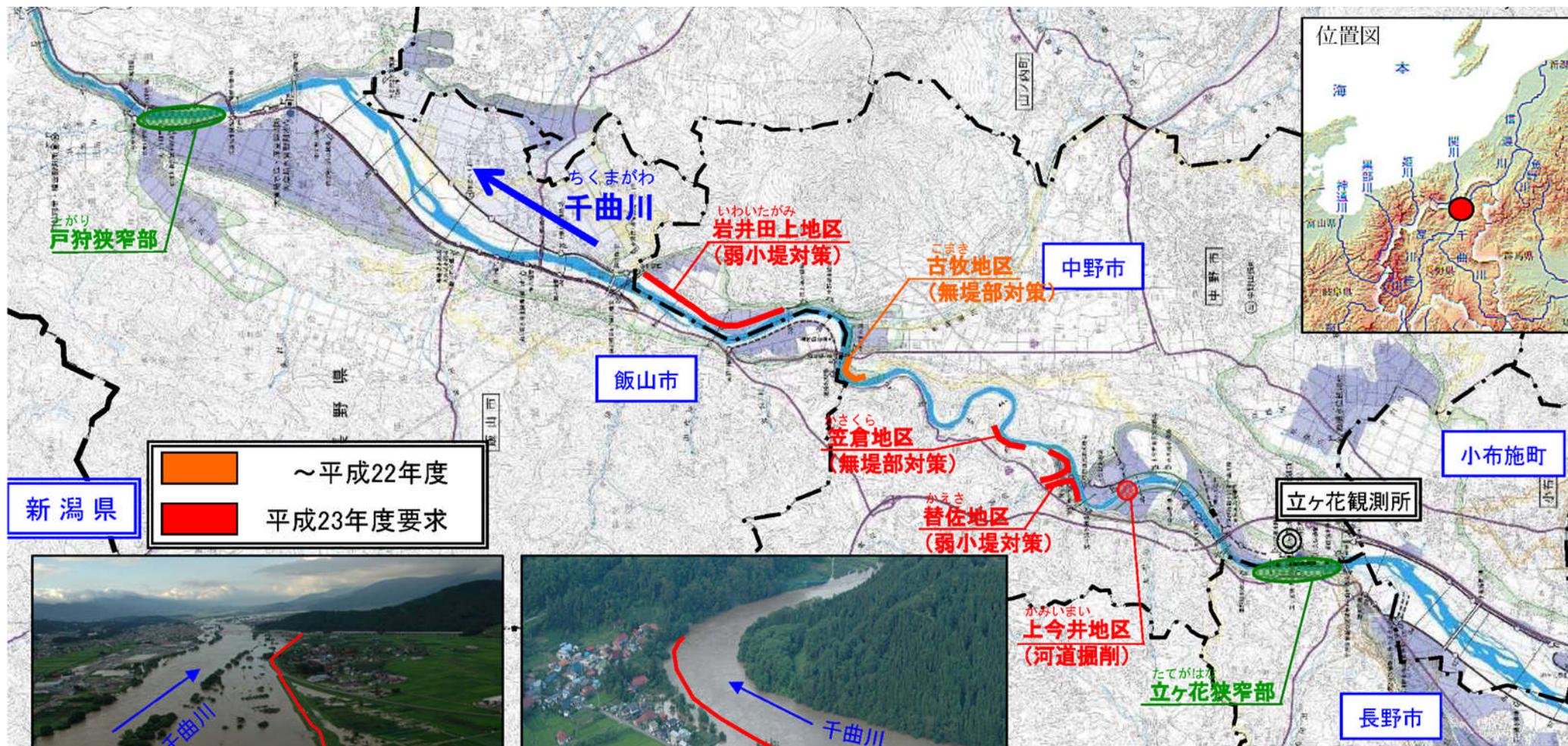


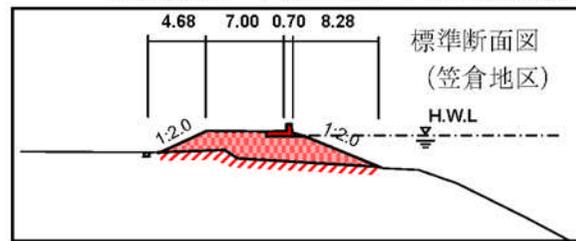
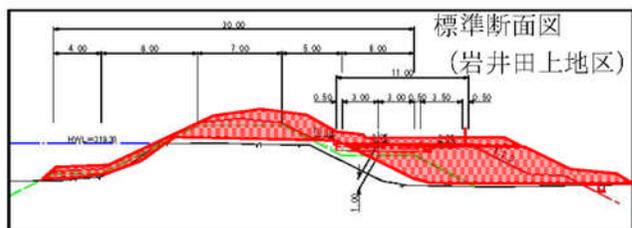
1. 千曲川下流域の事業箇所図



岩井田上地区 平成18年7月出水状況



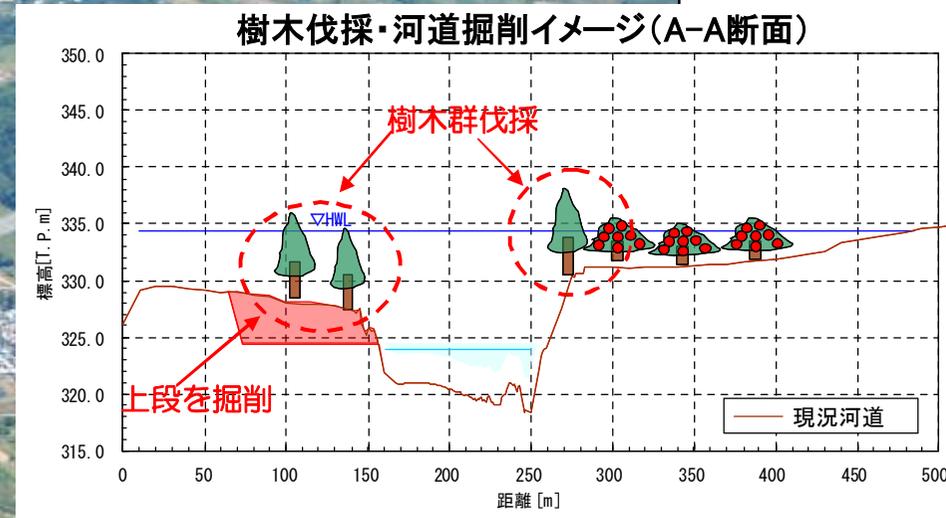
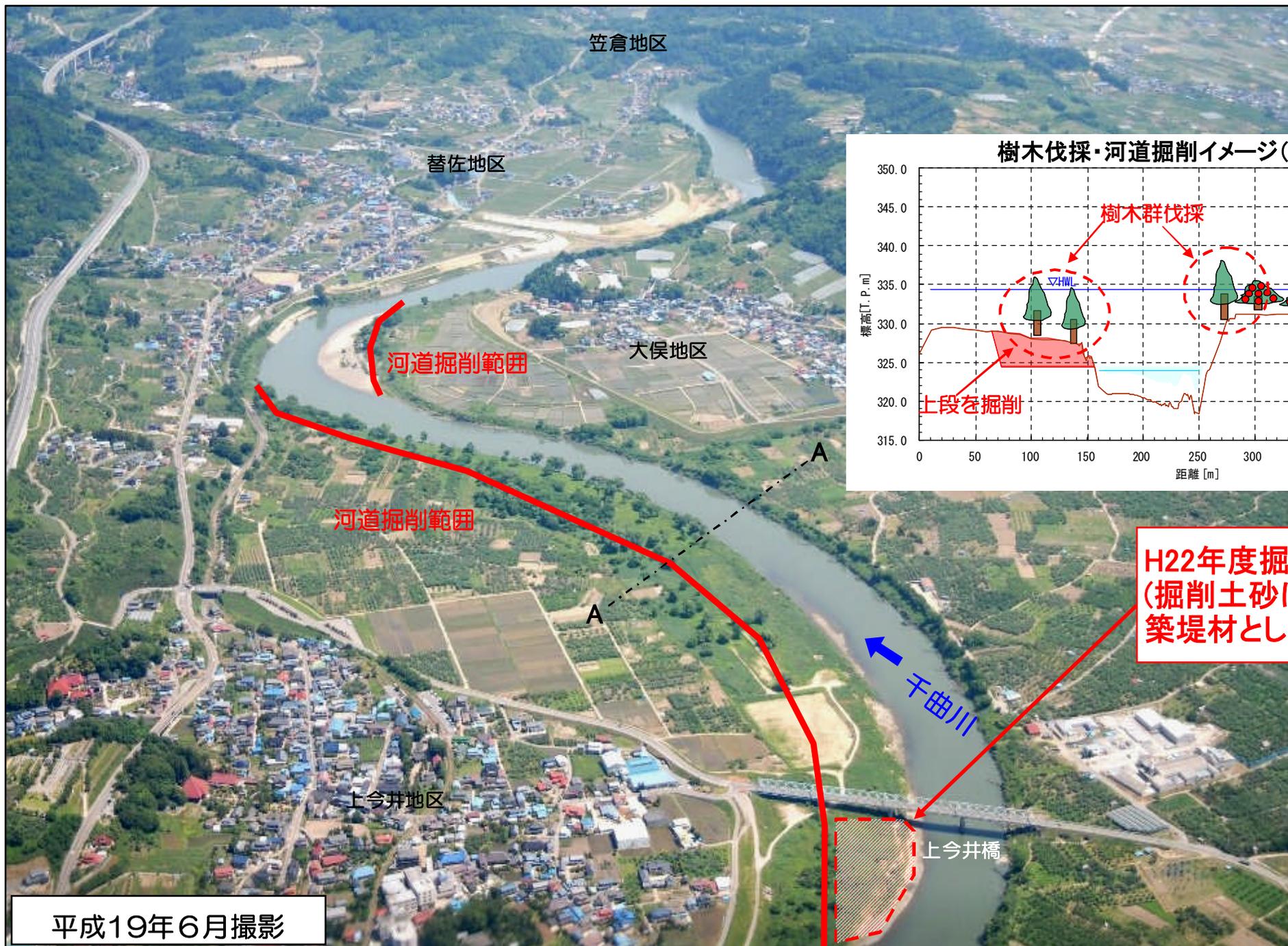
笠倉地区 平成18年7月出水状況



◆事業の概要

千曲川の立ヶ花狭窄部下流は無堤地区が存在し、昭和56年、57年、58年と連続した大出水また、近年出水の平成16年、平成18年7月18日出水において浸水被害が生じているため、無堤地区における浸水被害を防止するために堤防の整備を進めています。

2. 上今井地区 河道掘削イメージ



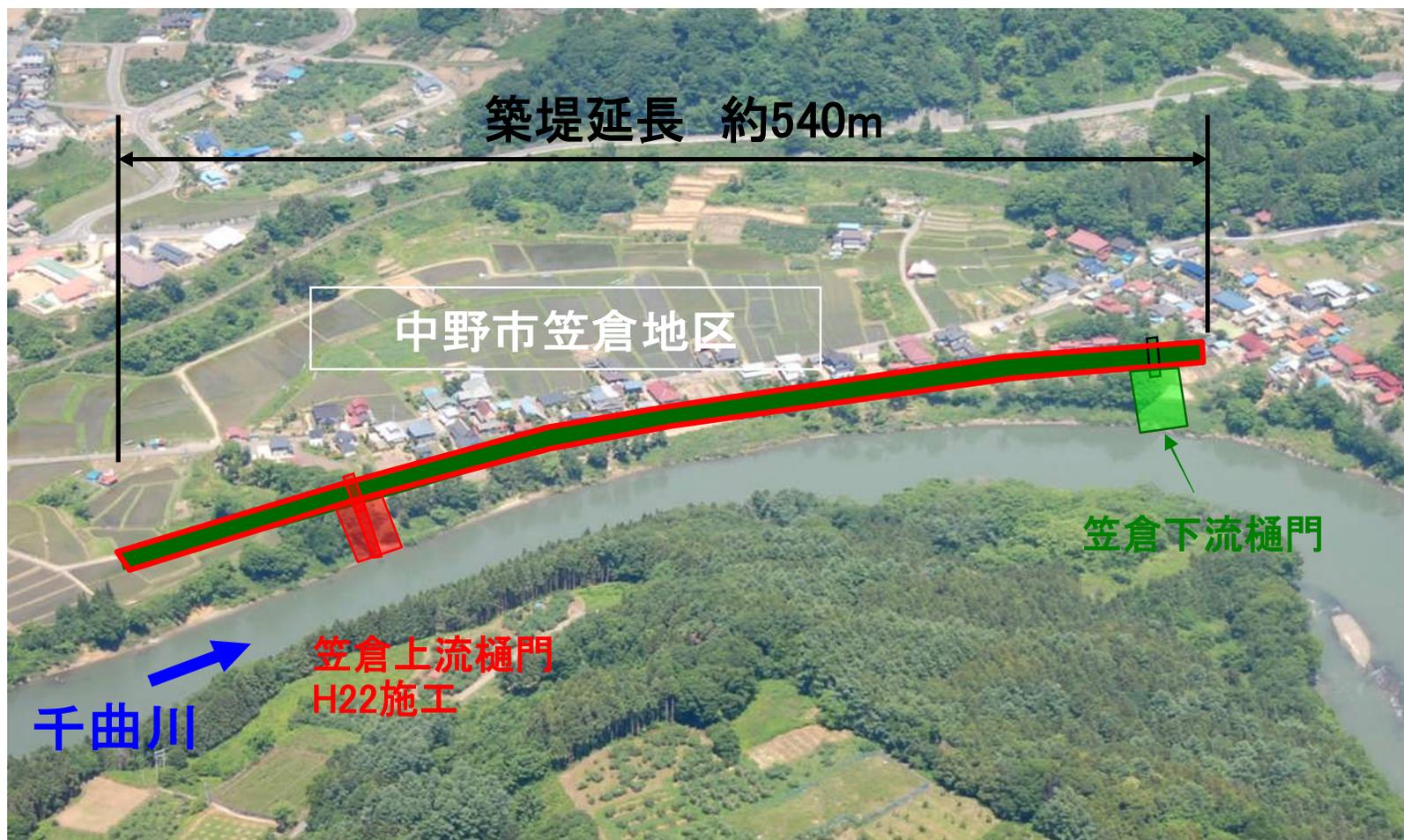
H22年度掘削範囲
(掘削土砂は笠倉地区の
築堤材として活用)

3. 中野市笠倉地区 無堤地区対策に新規着手

●H22

中野市の笠倉地区は、背後地に家屋が連なる無堤地区のうち、事業に着手していない唯一の地区であり、近年でも平成16・18年の出水時には、千曲川の水位上昇による家屋等の浸水被害が発生した地区です。このため同地区では、堤防を築き再度浸水被害を防ぐことを目的として**築堤工事に新規着手**しています。

今年度は用地補償、樋門工事および護岸工事等を進めています。



▲笠倉地区